

研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

切除可能膵癌に対する術前化学療法の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2014年4月1日から2023年12月31日に昭和大学江東豊洲病院消化器センターで膵管癌切除の手術を行った患者さん
2. 研究目的・方法 昭和大学江東豊洲病院消化器センターでは、肝臓癌、胆道癌(胆管癌、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌)、膵臓癌に代表される肝胆膵領域の悪性疾患を、それぞれの診療ガイドラインに準じて治療を行っています。現在、膵癌の診療ガイドラインでは、術前化学療法を行うことが推奨されていますが、そこで投与される薬剤によって成績に差があるかどうか、また、術前治療を省略して手術を先行できる症例があるのかどうかを解析することが目的です。すでに記録として残っているみなさんのカルテの内容を振り返ることにより、これらのデータを解析します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年12月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 カルテ記載内容、投与薬剤、手術記録、麻酔記録、血液検査、尿・便検査、生理学検査、画像検査、内視鏡検査、病理組織検査、免疫組織検査、細菌学的検査、他科へのコンサルテーションの内容。
5. 外部への試料・情報の提供 該当致しません
6. 研究組織 研究責任者

昭和大学江東豊洲病院消化器センター 出口 義雄

研究分担者

昭和大学江東豊洲病院消化器センター 松尾 海

昭和大学江東豊洲病院消化器センター 石田 幸子

昭和大学江東豊洲病院消化器センター 酒井 透

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器センター

氏名：出口 義雄

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号：03-6204-6106